

聖陵 Sei-Ryou

2006.3 Vol.9

盛岡大学聖陵同窓会報

発行者／盛岡大学聖陵同窓会
事務局／〒020-0183

岩手県岩手郡滝沢村滝沢字砂込808 盛岡大学内
電話019-688-5555
ホームページアドレス
<http://www.morioka-u.ac.jp/seiryou/index.html>
電子メール seiryou@morioka-u.ac.jp



CONTENTS

同窓会会長あいさつ	1
学長あいさつ	1
図書館完成報告	2~3
A306教室に CALLシステムを導入	2
盛岡大学野球練習場 完成について	2
追悼 岩崎攝子教授	3
入試センターより	4
サークル紹介	4
事務局便り	4
編集後記	4

盛岡大学聖陵同窓会会长

菅原 元



同窓生の皆さんお元気でお過ごしでしょうか？十七年度より千葉前会長の後任を務めております一期生の菅原です。宜しくお願ひします。

さて盛岡大学の卒業生＝聖陵同窓会員数も七千五百人を超えております。その皆さんが、母校を巣立ちは社会に羽ばたいていらっしゃる事と存じます。私も、学校法人盛岡大学の評議委員として折りに触れ大学を訪れる機会があり、岩手山を望むキャンパスで学生を見ていると、二十年前の自分もここにあったのか（正確には厨川ですが）と、回想しています。

皆様もそれぞれの大学時代の思い出は数え切れないほどお持ちでしよう。どうぞ、ほんのひと時タイムスリップして『思い出のキャンバス』に帰還して見て下さい。きっと、懐かしの自分自身を見つけ出せることでしょう。

最後になりますが、今後とも聖陵同窓会に皆様からのご支援ご指導をお願い致します。

同窓会会長 あいさつ

二十一世紀みなさんの課題

学長 加藤 章



卒業生の皆さんいよいよ皆さんは、ほんとうの意味での大人の時代そして人生の大平原へと船出します。

新しい二十一世紀に大きな期待をもったはずなのに、時代の風は決して順風とはいえないかもしれません。しかし、若い皆さん一人一人がめざすこれから的人生は、大きな未来の計画を実現しようと考えている人も、当面の目標を達成しようという現実派

も、吹いている風を待つことなく、自ら新しい風をまきおこすぐらいの意気込みと実力がほしいものです。

さて日本の近現代史ほぼ十年おきに戦争と平和を繰り返して来た中で、みんなの生きている時代は一九四五年から二〇〇六年の今日まで、国として戦争をせずに六十年の平和を保つことができた

御健闘を祈ります。

初めての時代であること

を忘れてはなりません。

それが可能であった大

きな理由の一つは、戦争

に生き残った皆さんの祖父母の世代が、死んだ人々の無念の思いを、胸に秘め、世界の理想を先取りした平和憲法のもとで懸命に働き、復興と発展をなしとげ国際社会にも心をくばって新しい日

本人としての努力を続けた成果です。しかし予期しなかつた難しい社会問題も続出しました。それは平和であることから生じた新しい難題ですが、戦争の暴力によらない、知恵の戦いでそれを切りぬけなければなりません。

みんなの二十一世紀の課題はそこにあるよう

に思います。ひとりから仲間へ、日本から世界へ新しい風を送り込んでください。



新図書館完成報告

学校法人盛岡大学
創立五十周年記念事業終了報告

学校法人盛岡大学 理事長 久慈次男

平成十三年一月一日から五
年間で募金目標額二億五千万
円とする標記募金は、平成十

う総事業費は五億九千万円でした。

平成十三年一月一日から五年間で募金目標額二億五千万円とする標記募金は、平成十七年十二月三十一日を以つて終了しました。寄付金総額は二億二・三八二万九、七四三円になりました。そのうち盛岡大学同窓会及び同窓会員の方々からは一、一〇九万九、五〇〇円でした。

厳しい経済情勢の中、たくさんのご協力に対し衷心より御礼申し上げます。

寄付金は、記念事業の中心事業であった盛岡大学図書館新築工事資金とさせていただきました。この新築工事に伴

う総事業費は五億九千万円でした。
盛岡大学図書館は、盛岡大學の正門横の校地に完工し、九月二十二日、本法人関係者及び工事関係者が出席し落成式（献堂式）を執り行い、九月二十六日より学生にオープニンしました。以後連日二百人を超える学生が利用しています。
ここに紙面をお借りし、記念事業募金の終了報告と御礼並びに盛岡大学図書館落成の報告いたします。今後ともご支援をお願い申しあげます。

文書館完成のあいだ

盛岡大学図書館長 土屋 章

A black and white portrait of Wang Qishan, a middle-aged man with dark hair, wearing a suit and tie.

春光の候、

春光の候、
ためて感謝申し上げます。
同窓会の皆様には
お元気で
お過ごしのこ
とと拝察いたしました。平素の
ご無沙汰をお許しください。
日頃から本学の教育と研究に
ご理解とご支援を賜り、あら
ラム」(=教員養成GP)に選
ぶた
度から新しく社会文化学科を
設置し、学科の教育内容の充
実に鋭意取り組んでおります。
また、平成十七年八月には、
文部科学省の「大学・大学院
における教員養成推進プログ
ラム」(=教員養成GP)に選

A306教室にCALLシステムを導入

A photograph of a classroom setup for visually impaired students. The room contains several rows of desks, each equipped with a computer monitor, keyboard, and mouse. The monitors are facing towards the front of the room, where there is a large projection screen or whiteboard. The desks are arranged in a staggered fashion, allowing for movement between them. The overall environment is a standard classroom setting.

64台の学生用PC、17台のプリンターが置かれたCALL教室。視聴覚教室などの機能も備えている。



CALL教室の操作卓に操作系がまとめられておりDVD/VHS/MDプレーヤー・資料教材提示装置なども置かれている。学生側のディスプレイや電動スクリーン・五十インチのプラズマディスプレイに表示することができる。

リスニングやスピードを習慣する授業、多言語に対応してから英語に限らず、様々な語学などを授業を行うことができます。学生は自らの語学レベルに合わせた学習を、教育支援用ソフトやエディターネット・CD MD・DVD・VTRなど

■コンピュータ（台数：64台）■ブリンター（17台）■液晶プロジェクター■ラズマディスプレイ（50インチ2台）■電動スクリーン■資料教材提示装置■スキャナ■DVDレコーダー■VHS・MDデッキ■カセットテープレコーダー■音響機材

■ソフトウェア

■ 16-16

■[教材] ■TOEIC®テスト完全攻略 ■TOEIC®テストリスニング完全攻略 ■英検全問題シリーズ 準1級 ■英検全問題シリーズ 2級 ■PlacementTest™ ■中国語入門 ■Fr@nce.go (フランス語) ■Deutsch Online (ドイツ語)、[VivaSan

盛岡大学は一〇〇五年、従のアナログ方式のLTLシステムを新し、306教室に現行のLTL授業用としてだけでなく、情報処理教室や視聴覚教室としても使用できる「CALLシステムを導入しました。

様々な視聴覚教材を利用して繰り返し学習することができるようになりました。これにより、自らの目標到達レベルを確認し弱点部分を強化し、好きな時間に自分のペースで学習ができる、着実に語学能力を向上させることができます。平成十七年度に名称変更した英語文化学科の目標を実践的英語力の養成や大学全体として的情報化教育に大いに役立つこと

盛岡大学野球練習場完成について



平成十六年に着工した盛岡大
学野球練習場が平成十七年九月
に砂込キャンバス内に完成しま
した。グランド・テニスコート
に統いての体育施設の整備で砂
込キャンバスの環境は大変素晴
らしくなりました。左翼九十八
m・右翼九十 m を開む外野フェ
ンスとバックネットが完備され
一塁側にはサブグランドもあ
り、トレーニングを中心とした
練習に使用しております。
完成後は硬式野球部が九月か
ら十二月中旬まで使用させてい
ただきましたが平成十八年春か
らは講義や他の活動にも幅広く
利用される予定で、多くの学生
が使用することになると思いま
す。

硬式野球部として今回の野球
練習場完成は、創部以来の念願
が叶えられたという非常に嬉し
い出来事でした。大学関係者及
び工事関係者の方々には感謝の
気持ちで一杯です。これからは
了後はもちろん講義が空いた時
間に練習することができます。
この素晴らしい環境で部員達は
学業と部活の両立に励みます。
硬式野球部は現在東北大学
野球リーグ二部に甘んじており
ます。一部昇格を懸けた昨秋の
入替戦前には完成したばかりの
練習場で早朝練習を行つた際
に、早朝にも関わらず、職員有
志の方々に激励していただきま
した。残念ながら結果は連敗と
期待に応えることが出来ず二部
残留となってしまいました。平
成十七年春季以来の一部復帰を
早期に果たすことが練習場を整
備して下さったことに対する恩
返しだと選手一同練習に励んで
おります。今後は、この環境に
甘えることなく練習し、誰が見
ても誰が利用しても素晴らしい
グランドだと思って頂けるよう
常に整備して綺麗なグランドで
あるよう心掛けていきたいと思
います。



◀ 開架：収容冊数は7万冊、閲覧席は128席あります。



◀ 書庫：図書館に併設された書庫。収容冊数は13万冊です。



▲雑誌コーナー：最新の和洋雑誌約250タイトルを配架しています。

定されました。私立大学では十二校選定され、盛岡大学では、授業実践力や対人関係力の育成を目標に、地域の学校との連携強化を推進しています。平成十七年九月二十二日に新しい独立図書館の落成に至り、九月二十六日から供用開始の運びとなりました。

この新独立図書館の建設に際し、同窓会の皆様からは多額のご支援を頂きました。お礼申し上げます。学生・教職員の悲願でありました新独立図書館の落成は、これから盛岡大学発展の礎として象徴的であります。

渡戸稻造に関する文献、鈴木彦次郎に関する文献、岩手の食に関する文献などを用意しています。是非一度ご来館下さい。お待ちしております。物心両面のご支援ありがとうございます。

この他、多目的学習室、新崎撮子に関する文献、鈴木彦次郎に関する文献、岩手の食に関する文献などを用意しています。是非一度ご来館下さい。お待ちしております。物心両面のご支援ありがとうございます。

学生をはじめ利用者数も増え、十月から十二月の利用者は一三、二二一名と旧館での昨年度同期間の七、六三九名を大きく上回っています。また他大学や研究機関からの問い合わせや文献複写依頼等も多く、カウンターも常時二人体制となっています（以前は殆んど一人）。

その他、多目的学習室、新崎撮子に関する文献、鈴木彦次郎に関する文献、岩手の食に関する文献などを用意しています。是非一度ご来館下さい。お待ちしております。物心両面のご支援ありがとうございます。

■建物概要 ■

・延べ床面積／2,000m² ・全収容冊数／20万冊 ・総閲覧席数／200席

■利用案内 ■

新しい図書館は同窓生のみなさんも利用できます。閲覧は自由に行えます。本を借りる際には利用登録をしていただいているので免許など住所・連絡先の確認できる書類を持参のうえご来館ください。

○開館時間 月～金曜日／9:00～18:00 土曜日／9:00～16:00

○休館日 日曜・祝日・年末年始・学内行事日・館内整理日

※休業中は開館時間が変更になります。ホームページ・電話等で開館日程を確認のうえご来館ください。

URL: <http://www.morioka-u.ac.jp/library/index.htm> tel: 019-688-5561

岩崎先生がお亡くなりになつて、はや一年の月日が経とうといいます。私は第三学年になり、履修している科目の内容もより実践的、そして専門的になりました。夢中になつて悪戦苦闘している間に、一年があつという間にすぎなかつたような気がします。

二年間、先生は懇切丁寧にご教授下さいました。研究室にうかがうと、まず日本語関係の文献の膨大な量に目をうばわれました。日本語教員について興味を持つていた私に、語学に関して研究するきっかけを下さったのは先生でした。一冊の本を借りていただき、その本を読み日本語のことわざや言い回しについて



岩崎撮子教授を偲んで

日本文学科

三年生

長谷川 真弓

いて学びました。日本語を教える者は、文法や言葉を知るだけではなく、日本の文化を学ぶことも必要だと感じています。

今年は十月に上田小学校で一週間の日本語教育実習がありました。先生にお教えたいた事を發揮し、実習はその成果が出たものだつたと思つています。教壇に立つ私を笑顔で日本語教育について、熱心にご指導下さいました。その力強いお言葉に励まされたことをよく覚えています。先生の日本語についての深い知識をとても尊敬しています。

初めて研究室のドアを叩いた時、先生は明るい笑顔で日本語教育について、熱心にご指導下さいました。その力強いお言葉に励まされたことをよく覚えています。先生の日本語についての深い知識をとても尊敬しています。先生に見ていただき、叱咤激励をいただきたかったのですが、それが叶わずとも残念に思っています。この体験で、日本語を教えることの難しさを学びました。もっと先生に学びたいことがたくさんあります。もう私自身あるかもしれません、先生のお言葉を心の支えとし、前に進んでいくつもりです。

追悼

岩崎撮子教授

◆ 岩崎撮子先生の経歴

〔学歴〕 昭和36年3月 国學院大學文学部文学科卒業
昭和41年4月 弘前学院短期大学国文科講師
昭和49年3月 実践女子大学文学部文学科助教授
昭和52年3月 国学院大學文学部文学研究科
〔国語学専攻〕 博士課程単位修得済満期退学
昭和45年4月 修士課程修了
昭和63年4月 盛岡大学文学部非常勤講師
〔国語学専攻〕

昭和63年4月 盛岡大学文学部非常勤講師



入試センターより

盛岡大学聖陵同窓会の皆様には、平素から格別のご支援、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、ご承知のとおり少子化に伴

つて大学・短大の志願者数が入学者数と一致する「大学全入時代」が從来の試算より速まり「2007年度」になるとの見通しがでて久しい状況ですが、これは進学率が頭打ちとなる一方で、私立大を中心に定員増加が続いているためです。実際には、人気校に志願者が集中するので「全員入学」とはなりませんが、不人気な大学の定員確保は一層困難になることが予想され、定員割れ（経営難）に陥る大学が続出すると思われま

す。この現象は大学・短大に限らず、昨年度関東の大手の予備校が廃校となるなど、教育産業は大きな変化の時を迎えているようです。

また、株式会社による大学経営参

は、二十数年ぶりの大雪で、毎日、朝晩に雪かきをしながら、「ああ、これこそが本当の雪国岩手なんだ」とつくづく思いました。ここ砂込キャンバスも岩手山に近いこともあり、特に雪が多いかったです。皆さんのこところは、いかがだったでしょうか。

ここで、今年度の同窓会の事業からか。十七年度もあつという間に終わろうとしています。この冬は、法人盛岡大学五十周年記念事業への協力として、新図書館建設への寄付をさしていただきました。念願の図書館が正門の近くに完成し、曲線と直線を組み合わせた現代的な外観の建物は、学生からの評判も良く、図書館の利用が多くなっています。また男子、女子

ソフトボーラー部全国大会初出場という結果ながら、成績以上に、他チームとの交流やオリンピック出場選手からのアドバイスに感動を得たようです。今後も皆様のご協力をいただきながら同窓会の事業を進めてまいりたいと思っております。よろしくお願ひいた

サークル紹介

もうかの星★ 児童教育学科2年 管野千里

「もうかの星★」は踊りのサークルです。各地のヨサコイ祭りや、イベントに参加して踊りを披露するというのが主な活動となっています。聖陵祭はもちろん、氣仙沼みなとまつりをはじめ、みちのくヨサコイ祭り、小岩井雪祭りなど外部でも様々な場所で踊りを披露してきました。もうかの星★が結成されたのは四年前のことと、宮城県気仙沼市の出身者が、気仙沼市に伝わる「はまらいんや」という踊りを盛岡の地にも広めたい!という思いから結成されたのが始まりです。サークル名である「もうかの星★」も気仙沼の言葉で「サメの心臓」を表したもののです。

最近の活動では「はまらいんや」以外にも、ヨサコイ祭りで踊られている様々な踊りやオリジナルの踊りも練習していますが、私たちが一番大切にしているおどりはやはり「はまらいんや」です。この「はまらいんや」という言葉は「さあ一緒に踊ろうよ」という意味のものなのですが、もうかの星★も、まさにこの「一緒に踊ろうよ」の言葉をもとに仲間を徐々に増やし、大きなサークルとなっていきました。初めは気仙沼出身者の集まりだったものが、今では北海道や茨城県など様々な土地から集まった個性あふれるメンバーで構成されています。現在25人ほどのメンバーが活動中です。

もうかの星★の一番いいところは、なんといってもメンバーの仲がいいということです。練習では、毎回笑いが絶えなくてとにかく楽しめる!ということを大切にしてきました。サークル全体が家族のようなアットホームなサークルとなることができたのも、学年や男女の区別なく、どんな人にも「一緒に踊ろうよ」と暖かい声をかけてあげられる雰囲気があるからだと思います。今後の活動の中でも、この「はまらいんや=一緒に踊ろうよ」の精神と伝統を大切にしながら、新しいことへも積極的に取り組んでいき、成長しつづけるサークルをつくっていきたいと思います。



写真部

日本文学科2年 藤村伸子

私たち写真部は、現在15人で活動しています。

活動時間や場所は特に決めずに、好きなときに好きな場所で各自写真を撮ります。そして、週に一度の部集会のときには、自分たちで撮った写真を持ち寄り、互いの写真を見せ合った上でそれぞれ感想を言います。大学に入学して写真を始めたという人が多いので、高校から続けている人は初めての人にアドバイスをして、互いに勉強しています。

今はまだ「部」としては発足したばかりなので手探りで進んでいるような状態ですが、これから撮影会を開いたり、コンクールへ出品するなどして、更に活発化させていきたいと考えています。



編集後記

今年度最大のイベントは新図書館への移転作業でした。本とダンボールに押しつぶされそうになった夏の日がなつかしいです。皆さんご協力ありがとうございました。

(佐藤)

図書館、野球練習場も完成しました。次はプールかな?

(柿村)

いつも同窓生の皆さんからのアンケートハガキを楽しみに会報作りにいそしんでいます。是非今回もご意見ご感想お寄せ下さい。また、市町村合併による住所変更もお忘れなく。お待ちしております。

(吉田)

事務局便り

平成16年度収支報告

★収入の部

項目	予算額	決算額
繰越金	1,021,623	1,021,623
入会金	2,080,000	-
終身会費	3,760,000	3,250,000
雑収入	9,000	9,760
特定預金取崩入	500,000	200,000
合計	7,370,623	4,481,383

★支出の部

項目	予算額	決算額
事業費	1250,000	841,554
事務費	100,000	16,170
通信費	600,000	403,561
会議費	100,000	3,600
慶弔費	100,000	2,698
旅費交通費	100,000	29,000
貯改基金转入支出	3,000,000	3,000,000
予備費	2,120,623	-
計	7,370,623	4,296,583
繰越金	0	184,800
合計	7,370,623	4,481,383